

状況記録写真

(様式6)

区分	自主
----	----

森林技術センター



平成9年度風倒木被害

状況記録写真

(様式6)

区分	自主
----	----

森林技術センター



平成9年度倒木起こし実行中



平成9年度倒木起こし実行後



平成10年度技術開発実施報告書

様式2-2

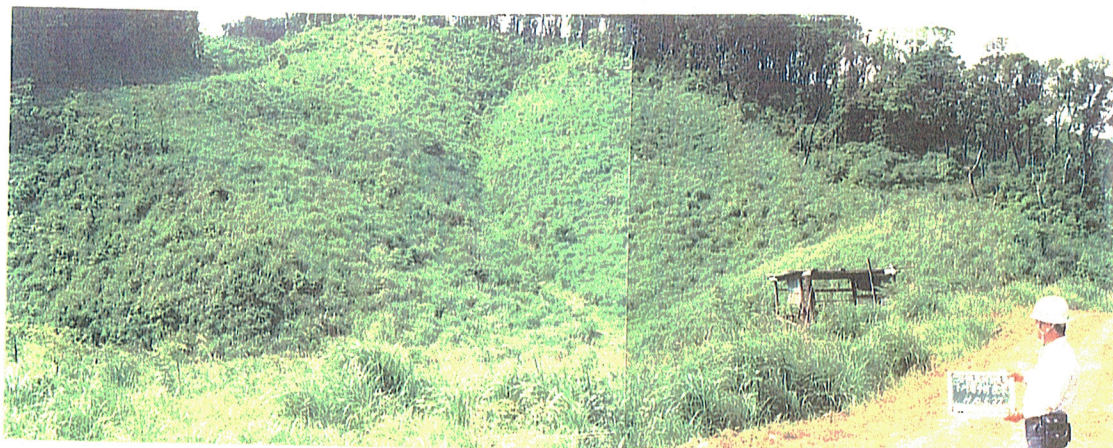
課題名	暖温帯有用広葉樹人工林施業体系の確立(2班)			
課題区分	自主課題	開発箇所	鱈頭国有林 76ほ ₂ 林小班	開発期間 平成8年度 ～ 平成66年度
当年度別実施計画		当年度実施報告		
<p>1, 下刈</p> <p>2, 生長量調査</p> <p>3, 施肥</p> <p>4, 補植</p> <p>5, 実施結果</p>	<p>1, 下刈 ヤマザクラ: 筋刈(林縁2列程度は野兎被害防除のため無下刈り) センダン: 全刈 イヌエンジュ・キリ: 筋刈 面積: 1.00ha 人工数: 14.375人 つる切りを実施 人工数: 4.620人</p> <p>2, 生長量調査 平成11年3月実施 径級・樹高・枝張り測定 別途野帳保管</p> <p>3, 施肥 肥料種類: 鶏糞(黒潮) 施肥数量: 各樹種200g_株/本</p> <p>4, 補植 ヤマザクラ・キリ・センダンの補植を実施 本数: 230本 人工数: 7.500人</p> <p>5, 実施結果 各樹種ともおおむね生長良好であるが、イヌエンジュ・ヤマザクラは、野兎の被害が発生した。特にイヌエンジュは全本被害の状況である。3月にわなによる野兎駆除を実施したが、効果は多く期待できない。イヌエンジュについては野兎被害防除の抜本的な対策が必要であり今回の補植は実施しなかった。</p>			

状況記録写真

(様式6)

区分	自主
----	----

森林技術センター



全景



ヤナザクラ



キリ



センダン



イヌエンジュ

平成10年度76ほ₂下刈実行前

状況記録写真

(様式6)

区分	自主
----	----

森林技術センター



平成10年度76ほ₂イヌエンジュ獣害
野兎

平成11年度技術開発実施報告書

様式2-2

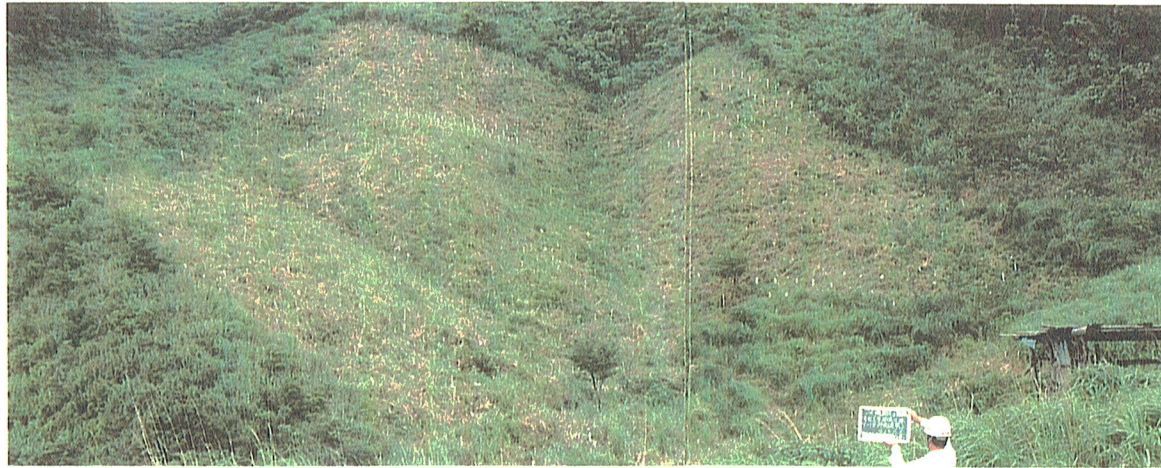
課題名	暖温帯有用広葉樹人工林施業体系の確立(その2)(2班)				
課題区分	自主課題	開発箇所	鱈頭国有林 76ほり林小班	開発期間	平成8年度 ～ 平成66年度
当年度別実施計画			当年度実施報告		
<p>1, 下刈</p> <p>2, 生長量調査</p> <p>3, 施肥</p> <p>4, 補植</p> <p>5, 実施結果</p>	<p>1, 下刈 ヤマザクラ: 筋刈(林縁2列程度は野兎被害防除のため無下刈り) センダン・キリ: 筋刈 ユリノキ・ミヅメ: 全刈 面積: 1.00ha 人工数: 13.125人 つる切りを実施 人工数: 1.375人</p> <p>2, 生長量調査 平成11年12月実施 径級・樹高・枝張り測定 別途野帳保管</p> <p>3, 施肥 肥料種類: 鶏糞(黒潮) 施肥数量: 各樹種200g/本</p> <p>4, 補植 ヤマザクラ・ミヅメ・ユリノキの補植を実施 本数: 1,630本 人工数: 25.500人</p> <p>5, 実施結果 センダン・ヤマザクラは生育良好である。キリについては、コウモリガ及び寒風害の被害が発生し生育不良及び枯損が発生している。ユリノキ・ミヅメの補植時に野兎被害防除対策として、グリーンコップをホッチキス2針止めし根元に巻き付けたが、忌避効果が現れている。</p>				

状況記録写真

(様式6)

区分	自主
----	----

森林技術センター



平成11年度76ほ₂下刈実行後遠景